

2024年9月22日 自分の意見や経験は論理的に矛盾がない？

9月も終わりに近づいてきましたが、ここ数日35℃を超える日になりました。今日の礼拝後、この暑さの中を教会墓地の草刈と清掃に行っておさる兄弟に感謝します(雨天なら来週)。リーダーが私の病を気遣って「牧師は行かないで下さいね」と言って下さりありがとうございます。今年は夏のSS合同キャンプも、教会デイキャンプも参加を取り消しました。

私の血管の病のために、教会のみなさんから長い年月にわたるお祈りとご親切を頂きました。ことに、谷口執事ご夫妻は病む牧師と共に歩いて下さいましたから感謝でした。

発病当時は「10年が限界です」と担当医から言われていました。家内による食事の配慮や健康への気遣いは大変なことでしたが、あれから26年が経ち大動脈の拡がり限界にきました。長い年月を教会員お一人お一人の寛容さと、多くの犠牲があったことを7月、8月は思い起こしていました。

ところで、私たち牧師は「真理に立つ」と語って頑固になることが多いかもしれません。(1ペテロ5:1~7) しかし教会のみなさんは、私が堅く立つことを期待するものの、戦い好きであったり、自己主張の強い牧師であって欲しいと思っはいません。

繰り返し語ってきましたが、相手の信仰生活を「白か黒か」「熱いか冷たいか」でしか考えない人は、真理に立って語っているのではなく、自分と異なる考えを許さないだけのことです。自分の意見や経験は論理的に矛盾がないと考える人が持ちやすいものです。最初から相手が間違っていると結論付け、話を聴き取ろうとしない姿勢があります。

どれだけ自分では筋が通っていたとしても、自分の信念や理想に固執するのは「真理に立つ」のではなく「自分に立つ」ことです。それは、相手の考えや気持ちを理解する能力自体が無いからで、自分を主張することのみに意識が向いている人にありがちなことです。

私たちは、自分の弱さとか限界をきちんと見る心を大切にしたいものです。1コリント9:19~23 12:12~27

● 今日の礼拝も、会堂と家庭がオンライン礼拝で結ばれていることを感謝いたします【責任者/晋一兄・9月/契悟兄】。健康のすぐれない兄弟に主の良きお支えがありますように。教会は真理を告白し、保ちつづけ大切な二つの性質を持っています。この真理は冷ややかな知識ではありません。礼拝の豊かさ、失われた人への愛、交わりの誠実さによって証しされていきます。

● 今日の礼拝メッセージは藤本兄が労されますから感謝の一言を。毎週の日曜学校テキスト作成とクラス担当を感謝します。

● 今日の礼拝後は、教会墓地、復活園【浅田師】の合同奉仕日。新しい教会車ノアによる初めての遠乗り。現地集合 2:00pm。2:00-3:20.作業。3:30-4:00.ミニ集会.交わり。教会帰着 6:00pm の予定。各自昼食をご用意下さい。今日雨天の場合は来聖日(9/29)。

● 10/6(日)の榎本先生集会は、①午前 11:00「悲しみから救った聖書のことば」 ②午後 2:00「希望を与えてくれた聖書のことば」です。集会にご家族、友人をお招き下さい。榎本先生とご一緒の集会、説教、昼食のひとつときに感謝いたします。

● 10/13(日)は、聖餐式と事務集会です。聖餐式は、世の終わりまで教会において守るべきものとして主がお定めになりました(1コリント 11:23~34) 教会の信仰告白 15・バプテスマと主の晩餐について「…証しをもって示されたキリストの愛を共に記念すべきです。」

● 先聖日(9/15)の午後は班別集会があり ①義岩兄よりマタイ 6章 31~34節のおすすめ。②確認事項と提案。③クリスマス昼食会についてなどの語り合い。高木兄による「集会記録」が印刷されていますからお受け取り下さい。

● 習志野教会にお招きを受けておられるバラドハイ牧師ご夫妻(フィリッピン)ら5名が、来週月曜日から三日間(9/30~10/2) 名古屋を訪れますから教会に滞在されます。豊かな祝福を。

● 上久保宣教師【調布教会派遣】から「ハワイ宣教レポート 9月」です。掲示されています。お働きのために熱いお祈りを。